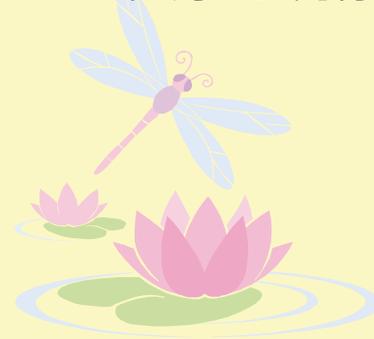


神戸大学 男女共同参画推進室便り

◆ No. 11

2009年6月26日発行



「常勤パート研究職制度」が始まりました

子育て育成支援 愛称:「研究者向き:働くお父さん、お母さんの子育てと研究両立プラン」が開始されました。研究者が子育てのために職務を完全に離れることなく、授業や校務等の負担を軽減することにより、研究と子育ての両立を図り、かつ研究レベルを低下させないための仕組みです。詳しくは、男女共同参画推進室へお問い合わせください。

受けられる支援は？

- 授業の負担軽減、学内委員の免除など勤務削減は部局長との面談にて決定
- 5つの勤務削減プランから1つを選択できる
- 当該部局へは勤務削減分人件費を措置
- 対象者：男女問わず、小学校就学前の子を養育する神戸大学常勤研究者
(教授、准教授、講師、助教、助手)
- 期間：1か月以上1年以下(延長も可)
- 申請：プラン取得希望日の1か月前まで



お知らせ 女子高校生向けのオープンキャンパスを開催します

男女共同参画推進室では、女子高校生を対象とした、理系の進路選択を支援するためのプログラムを実施します。気軽に大学生活や勉強について先輩に質問することができます。

日時：8月7日(金) 理学部志望者向け 15:50～ / 工学部志望者向け 16:50～

場所：神大会館 六甲ホール (理学部・工学部志望でない女子高校生も参加できます)

プログラム：(理学部・工学部向けとも同項目を実施)

- 女性教員、在学女子学生によるスピーチ
- 各テーブルに別れて、在学女子学生とトーク

詳しくは男女共同参画推進室HPをご覧ください。

今年度の「子育て中の男女研究者支援」対象者が決定しました



男女共同参画推進室は、子育てと研究の両立支援を行い、子育てにより研究成果を落とすことなく、一層の成果をあげることができる環境整備を目的に「子育て中の男女研究者支援」を実施しています。2年目の今年度の募集は4月16日～5月12日に行いました。14名から応募があり、選考委員会で8名(女性7名、男性1名)に研究支援を行うことを決定しました。8名には、研究支援員が平成22年3月末まで配置されます。(掲載は氏名のアイウエオ順です)

国際文化学研究科
理学研究科
人文学研究科
人文学研究科

康 敏 准教授
小林 碧 日本学術振興会 特別研究員
高田 京比子 准教授
茶谷 直人 准教授

保健学研究科
国際協力研究科
人間発達環境学研究科
保健学研究科

中山 貴美子 講師
林 美香 准教授
平芳 裕子 講師
細名 水生 講師

科学技術振興調整費「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」活動報告

キャリアカフェ開催報告

開催しました♪ 6月22日(月)「農学女性の日々～大学院を出てこそその現在(いま)」ゲストスピーカーに、京都府美山町で農業や自然学校の活動に取り組んでいる鹿取悦子さん、農学研究科助教の福田伊津子さんのお二人を招きました。梅雨空にもかかわらず学内外から42名が参加しました。今回は、特に農学系の女子学生が多数参加し、「農学分野で活躍する先輩女性の話を生で聞くことができよかった」という感想が多く聞かれました。

イベント録画♪ 5月16日(土)「虹のかなたに」発達科学部キャリアサポートセンター共催 新型インフルエンザ対策のため残念ながら中止となりましたが、ゲストトークをウェブ会議室でご覧いただけます。

中止経緯報告URL: http://www.kobe-u.ac.jp/info/topics/menu/sf2009_05_19_01.htm

録画視聴URL: <http://breeze.center.kobe-u.ac.jp/careercafe2009may/>

ログインすると最初にゲスト名を聞いてきます。適宜イニシャルなどを入力して視聴して下さい。収録ビデオを視聴するにはAdobe Flash Playerの無料ダウンロードが必要になることがあります。メッセージが表示されますので、各自ダウンロードの上、視聴下さい。



6/22 開催 キャリアカフェ

今後の行事♪

7月26日(日)第4回キャリアカフェ「乙姫たちの冒険Part 2」
海事科学研究科と共催、深江丸@オープンキャンパスにて。女子高校生も参加。海事科学の人と学問の魅力、キャリアの広がりがわかります！

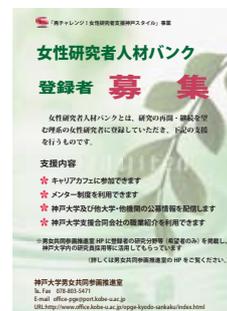
日本発生生物学会・男女共同参画ワークショップに日下部いづプロジェクト奨励研究員がパネリストとして参加

5月31日(日)新潟において「日本発生生物学会第42回大会・男女共同参画ワークショップ」が「女性研究者を支える男たち」というテーマで開催されました。「研究者として活躍し続ける女性を増やすにはどのようにしたらよいか？」という問いかけで、50代・40代・30代の男性3人と女性2人によるディスカッションが行なわれました。日頃から育児(家庭)と研究のどちらも大事にしていきたいと考えている日下部さんは「パートナー(女性)の研究(仕事)を男性が自分の生活の中に組み入れてくれることが重要だと思う」とコメントされたそうです。

「女性研究者人材バンク」登録者募集中

理系の女性研究者は、結婚・出産・育児、また、非正規雇用が原因で研究の継続が難しく、その能力を潜在化させてしまいがちです。男女共同参画推進室では、このような女性研究者の正規職獲得、研究再開・継続を支援するため「女性研究者人材バンク」を運営し、登録者は次のような支援が受けられます。1.キャリアカフェへの参加、2.メンター制度の利用、3.神戸大学及び他大学・他機関の公募情報入手、4.神戸大学支援合同会社の職業紹介の利用。なお、登録者は随時募集しておりますので、詳しくは男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。

2008年度女性研究者人材バンク登録者への公募情報配信件数:計67件



神戸大学 男女共同参画推進室
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
TEL 078-803-5017 FAX 078-803-5285
Email: kyodo-sankaku@port.kobe-u.ac.jp
HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>

男女共同参画推進室シンボルマーク

